

井上さちこ通信

みなさまと一緒に歩みます 2025 (令和7) 新春号 / 討議資料

井上さちこ応援団： 廿日市市福面 3-14-14

Eメール:luckey@network.email.ne.jp HP <https://www.inoue-sachiko.com/>



9年前から毎週月曜日に阿品台交差点で、挨拶運動をしています。

井上さち子さんを応援します (春日キスヨ)



プロフィール
福祉学者、社会学者
専門は家族問題

市政を担う議員の大事な資質とは何でしょうか。嘘をつかず「信頼」でき、地域住民の日々の暮らしに精通し、大所高所からの判断力があること。井上さんこそ、そうした力の持ち主だと思います。井上さんは「弱者の視点」「税金を大切に使う」をモットーに、長年の議員活動のなかで老弱男女を問わず多くの人とつながり、その話に耳を傾け、多元的な視点に立ち、子育て・教育環境の整備、高齢者や障がい者の生活・介護支援、地域道路等生活環境の整備、等々、数多くの政策課題を立ち上げ提言し、それを実現してきた人です。こうした井上さんの力は、超高齢・少子化、格差社会の拡大、気候変動による災害の多発で生活の厳しさが増していくことが予測されるこれからの時代、さらに必要なものと考えます。

2025 (令7) 年団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となります！

～在宅を支える

ホームヘルパー制度の充実を目指します～

- 「**過疎地域の宮島・吉和の介護施設にお勤めの方には、特別な手当てを出して、人材の確保を**」と一般質問し、**年間10万円の「介護人材確保・定着補助金制度」の創設が実現しました。**
- 毎年9月の老人福祉月間には「廿日市市介護予防・生活支援員の養成研修」の成果を質問し、在宅を支える介護職員の確保をチェックしています。



包ヶ浦高級宿泊施設誘致には反対します。



井上さちこは、環境産業常任委員長として、宮島包ヶ浦自然公園を守る会の皆さんやNPO、旅館組合の方たちの要望書をお受けする立場でした。2回の要望書の受理にあたって「民業圧迫かどうか」「地域住民の意思に沿っているかどうか」この2点を審議の基準としました。2度とも委員会の意見をまとめ、議長を通じて市長に「住民の皆さんの意見を十分に聞いて慎重に進めるように」という趣旨の要望を提出しました。市は、この事業に手を上げる前に、先に皆さんに「包ヶ浦自然公園を今後どうしたらいいのか」を聞いて、取り掛かるか否かを決めたら良かったと思います。



旅客ターミナル陸側全景(広島県のHPから)

旅客ターミナル正面全景(広島県のHPから)

平成17年11月に廿日市市議初当選の時から、梅林良定宮島町長のアドバイスをもとに「宮島口の港湾指定」と、大野1区在住の青柳康夫さんのデザイン画をもとに「新宮島口棧橋の建設について」一般質問を重ねて参りました。令和2年2月旅客ターミナルがオープンしました。特に市に提言したのは、物産館をつくり廿日市市全域の特産品を販売できる場づくりと、宮島を眺めながら歩ける港まわりの遊歩道の整備でした。これは、市民も「港を楽しむ」ための提言です。現在「はつこいマーケット」として開店し様々な地域の物産が販売されています。完成後に「待合室」がないことがわかり、予算委員会などでたびたび発言し、県が工事を施工し「待合室」は令和7年1月29日に供用開始となりました。しかし改札が開くまでは、「待合室」が使用出来ないことがわかり、1月30日に担当課に改善するよう申し入れをしました。

メープルライナー

👉2つお役に立てました！

1つ目 宮島棧橋から杉之浦方面へは、13時から15時までの間、1便もない状態が、長く続いていました。

何度も市に申し入れをし、現在では13時44分、14時30分、15時5分と**3便を増便**できました。*杉之浦便では杉之浦中停留所から上杉之浦を回るようになり便利になりました。

2つ目 網の浦に公営住宅をついているなら始発を水族館ではなく、網の浦からにするよう何度も申し入れしました。現在では9時24分、11時42分、15時48分の3本が、**網の浦から出発**しています。



井上さちこには、観光客の利用が多く、高齢者の皆さんがメープルライナーを利用しにくいという相談をいただいています。京都市でも同じ悩みがあり、京都市は、電車・バスの市内割引チケットを「京都市民限定」としました。

井上さちこは、朝の通院時刻の便だけは、宮島の住民専用にはできないかと、市に提案しています。なかなかいい返事が来ませんが、引き続き交渉して参ります。

令和2年11月からはつかいち図書館で借りた本を「宮島支所でも返せる」ようにしました！

平成30年9月の一般質問で「宮島歴史民俗資料館」(昭和47年12月建築)について、「100年後を見据えた建て替えについて」を取り上げました。市は、歴史民俗資料館と伝統産業会館の2施設を移転統合し、新たな**複合施設「宮島ミュージアム(仮称)」を整備**すると発表しました。ミュージアムという形が宮島に合うのかどうか、住民の皆さんの率直な意見をお聞かせください。

伝統的建造物群保存地区の指定」に当たり、保存や修理に対する改修費補助金について、「宮島は材料運搬費が船賃分割高になるので、**補助金額を上げるよう**」提案し、実現しました！